

Our Technology 高透過ITO電極膜

✿技術概要

透明導電膜で知られるITO(Indium Tin Oxide)膜は、屈折率が約2.1と高い為、薄膜コーティングを行いますと、干渉作用で反射率が高くなる為、透過率が低下してしまいます。伊藤光学工業では、誘電体積層技術を応用して高透過率なITO電極膜を実現し、抵抗膜方式のタッチパネル電極に採用されております。

✿技術特徴

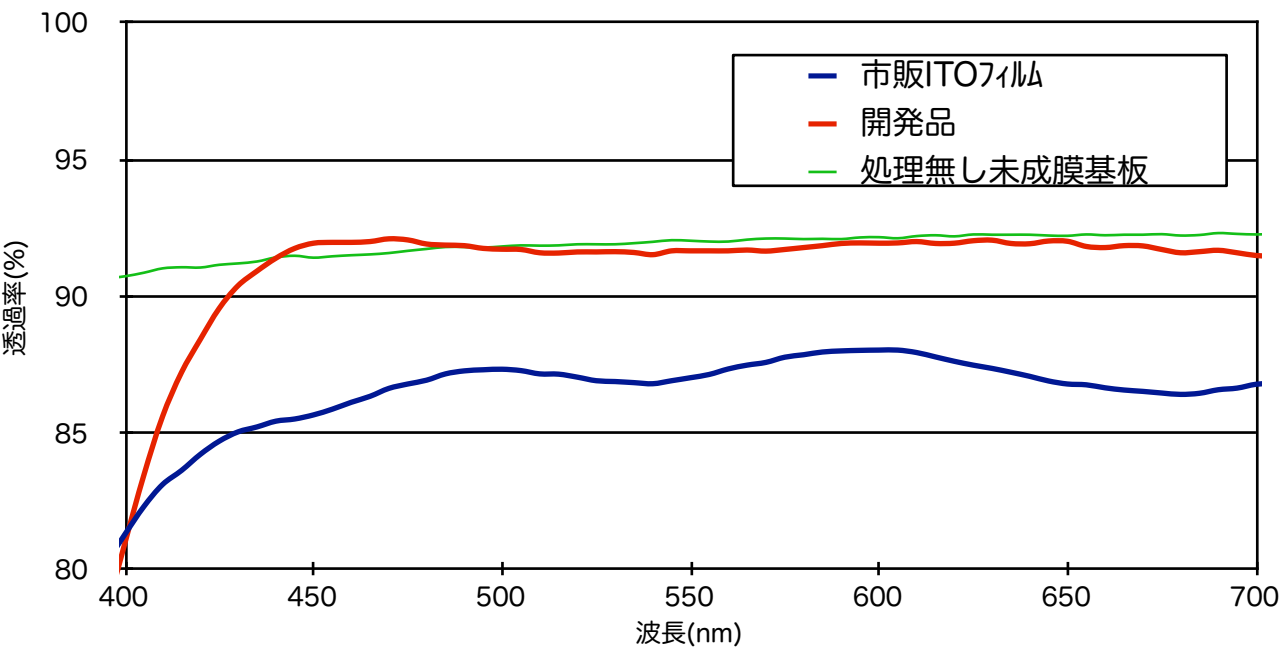
従来のITO単層電極膜と比較して、反射率が低く高透過率である。多層成膜により反射率並びに反射色を調整する事が可能です。抵抗膜方式タッチパネル下部電極としてガラス基板だけでなく、樹脂基板への直接成膜も可能です。

耐久性試験結果

耐久条件	試験結果
85°Cx120Hr	透過率・外観異常無し 抵抗値±15%以内
80°C・80%×120Hr	透過率・外観異常無し 抵抗値±15%以内
80°C←→-40°C(50cyc)	透過率・外観異常無し 抵抗値±15%以内

＊ARTON成型品データ参考値

光学分光特性



シート抵抗：300～1kΩ/sq ＊要望によってターゲット値変更可能。
＊上記データは参考値であり保証値ではありません。